

# 若手研究者のための研究発表セミナー ～英語論文の書き方と口頭発表の考え方～

## 開催概要

日時 2015年5月27日(水) 14:00～17:00

場所 東3号館301(マルチメディアホール)

対象者 本学の研究者、博士課程学生

対象分野 自然科学分野

※講演は日本語で行いますが、英語での質疑応答も可です

事前  
申込  
不要

## セミナー内容

- ・なぜ論文を投稿し出版したいか
- ・IMRAD式による論文の書き方
- ・Cover Letter の重要性と有効な書き方
- ・あなたの論文が出版されたとして引用されますか？  
論文の引用率向上の技
- ・口頭発表の考え方
- ・Q&A

## 講師

### 先進理工学専攻 Adarsh SANDHU 教授

英国出身。日本在住歴27年。1985年、英国マンチェスター大学でPhD取得。その後、東京大学生産研究所、(株)富士通研究所、カベンディッシュ研究所、東京工業大学・量子ナノエレクトロニクス研究センターで研究を続け、2010年4月より豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所教授・副所長・学長補佐を務め、2015年4月に電通大情報理工学研究科に着任。

応用物理学会常務理事(総務・国際担当)。ライターとして科学技術の情報発信にも尽力しており、『Nature Nanotechnology』誌編集顧問、『NPG Asia Materials』およびIOP Asia-Pacific編集長を務め、サイエンスライターとして英国NPGおよび米国AAASサイエンス誌にも記事を提供。



研究テーマ:磁界可視化(走査型磁気顕微鏡)・磁性粒子標識系医療診断技術・液中観察用透過型電子顕微鏡、等の開発

主催:研究推進機構

問合せ:電気通信大学研究推進課研究推進係

TEL 042-443-5017

MAIL kenkyo-k@office.uec.ac.jp

